

和歌山 高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

★日時：2014年9月20日(土) 13:30-16:30

※当該日の午前10時時点で和歌山県内において「大雨警報」もしくは「暴風警報」が発令中の場合は延期とします。日程については後日ご案内します。

★場所：和歌山県勤労福祉会館 プラザホープ4階ホール
(受付13:00から)

和歌山市北出島1-5-47 073-425-3335(代表)

★第一部 講演

「高次脳機能障害のリハビリテーションについて」★

講師 独立行政法人国立成育医療研究センター

発達評価センター長リハビリテーション科医長 橋本圭司氏

★第二部 講演

「高次脳機能障害者の世界～

私の思うリハビリや暮らしのこと～」

講師 医師 高次脳機能障害者 山田 規敏子氏

司会・進行 橋本圭司氏

山田規敏子先生略歴

東京女子医科大学6年生の時、最初の脳出血を起こすが、1988(昭和63)年、無事に卒業し、整形外科として同大付属病院、その後、香川医科大学(現・香川大学医学部)に勤務。

その後、山田整形外科病院の院長となって間もない33歳のとき、脳出血により脳梗塞を併発、高次脳機能障害を発症する。37歳で三度目の脳出血。半側空間無視など新たな後遺症が加わるが、姉が運営する老人保健施設の施設長として社会復帰を果たす。

2004(平成16)年2月、発病当初からの自分の症状や独自で考え出したリハビリ法などを書き綴った著書「壊れた脳 生存する知」が講談社より発行されると同時に、医学界内外より大きな反響を呼び、複数の出版社主催の賞にノミネートされるなど、高い評価を得る。

2005(平成17)年より医師を休業し高松へ帰郷。現在はテレビ・雑誌の取材を受けながら、多方面よりの依頼により、講演や執筆活動をされご活躍されています。

★お問い合わせ・お申し込み先

(主催) 和歌山高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会
事務局(ワークショップフラット) 和歌山市中之島1809番地

◎ 電話・ファックス 073-423-5838

◎ E-mail w-flat@joy.ocn.ne.jp

★参加費 無料 定員150名 先着順 申し込みしめきり9月12日(金)